

令和4年度取組状況

ものづくり工学科 情報通信工学コース

教授

山本 昇志

<p>教育</p>	<p>1. 卒業研究/特別研究の応用展開 本科及び専攻科生の活動を他大学(千葉大, 都立大、長岡技大)と共有した。また、本校学生の成果を4件、学会発表にて公表することができた。うち1件は優秀ポスター賞を受賞した。</p> <p>2. 新規科目「データサイエンス概論」について、独自の教科書を作成するとともに、他の担当教員と連携してデータ分析に必要な心掛けや技法の修得が可能な授業を構築した。またWG活動を通じて、機械学習分野のコンテンツを作成した。</p>
<p>研究</p>	<p>1. 論文 [1]Kaoru Inoue, Chiyomi Yatsu, Daryl Patrick Gamboa YaoT, Mitsunobu Kohno, Kazuyoshi Wada, <u>Shoji Yamamoto</u>, "Preliminary study on the benefits of using the robot PALRO® in facilitating leisure programs for older adults with dementia", Journal of Gerontechnology, 21(1), pp.1-7, (2022).</p> <p>[2]Ikumi Hirose, Kazuki Nagasawa, Norimichi Tsumura, <u>Shoji Yamamoto</u>, "Texture Management for Glossy Objects Using Tone Mapping", Journal of Imaging, Vol.8, No.34, (2022).</p> <p>2. 国際会議発表 [1]Ryotaro Ishii, Tairyu Saito, Kaoru Inoue, Eri Sato-Shimokawara, <u>Shoji Yamamoto</u>, "Pose-based factor analysis for muscle deterioration with LSTM-AE", Proc. of Artificial Life and Robotics, GS15-5, pp.380-385 (Jan., 2023). [Abstract Refereeing]</p> <p>3. 国内学会発表 [1]羽切まどか, 佐久間隆友, 山本昇志, "記憶型学習に対する性格の影響度評価", 電子情報通信学会総合大会 ジュニア&学生ポスターセッション,ISS-SP-029 (2023.3.8, 東京)。【優秀ポスター賞】 [2]菊地友央, 石井遼太郎, 山本昇志, "手首周りの筋電情報と圧力分布を用いた手指動作の推定", 電子情報通信学会総合大会 ジュニア&学生ポスターセッション, ISS-SP-030 (2023.3.8, 東京). [3]佐久間隆友, 下川原英理, 山本昇志, "局所+包括的な音情報を用いた屋内人間行動の計測", 映像情報メディア冬季大会, 22B04, (2022.12.23, 東京).</p> <p>4. 競争資金獲得 大学・高専連携事業基金事業(東京都公立大学法人) 「日常生活の歩行情報に基づく人間の行動把握に関する研究」</p>
<p>社会貢献</p>	<p>[1]電子情報通信学会 魅力工学研究会 専門委員 [2]査読委員(日本光学会) [3]Optics & Photonic JAPAN学会の推進委員</p>